【体験談】研究職転職者が語る、JACリクルートメント（初回面談）

「研究職の転職はどの転職エージェントがいいのか？」

「JACリクルートメントはたまに聞くけど、研究開発職の転職に使えるの？」

安心してください、

このブログの著者は、主にJACリクルートメントを使用して、

2023年に研究職から研究職への転職を実現させました！

JACリクルートメントといえば、

主に外資系企業を中心とする

ハイクラス求人を扱っている転職エージェントです。

一方で、私自身は日本の企業で研究職をしてました。

そのため読者の中には、

「日本企業出身者はJACリクルートメントはミスマッチなんではないか？」

と思う方がいるかもしれません。

しかし現実として、私自身は

JACリクルートメントを使用することで内定を得ることができたので、

先ほどの心配は不要であると考えています。

そこで今回は、私の転職体験の中でも

JACリクルートメントの初回面談の内容とその事前準備に焦点を当て、

日本の研究所で働いてきた研究職であっても、

JACリクルートメントから求人を紹介してもらえたのか?

について、まとめていきます。

研究職転職者が語る、**JAC**リクルートメント（初回面談）

JACリクルートメントについて

まず、**JAC**リクルートメントについて、簡単に紹介します。

JACリクルートメント

（高年収のハイクラス転職を目指したい方）

JACリクルートメント

JACリクルートメントは、

いわゆる「ハイクラス向けの転職エージェント」の位置づけです。

外資系企業や海外に拠点があるグローバル企業の求人が多いようです。

30代以上、管理職、役員クラスの求人も多い印象です。

非公開求人が多いという特徴があるため、

詳細な情報は無料登録してエージェントから紹介してもらうのが無難です。

ただ、登録していない状態でも求人検索はできますので、

気になった人はこの記事の一番下のリンクから求人検索をしてみてください。

会員登録後の初回面談までのやり取り

会員登録した翌日に担当者から連絡をもらい、

2週間後にWEB面談の日程を設定しました。

その際、事前準備の書類として、

履歴書・職務経歴書・ご自身の状況を聞き取るアンケート

の3つの書式をもらいましたが、

「書類作成は必須ではないが、事前に送っていただけるとより適切な求人を示せる」

というコメントもいただいていました。

「事前に書類がないと適した求人示せないんじゃない？」

と思って後日詳細に聞いたところ、

「最初に示した求人だけで行動に移す人は少ないので、

面談などのやり取りは継続していくことが多く、

繰り返しコミュニケーションをとるのが大切だと思う。

なので、書類準備ができなくても、面談できることの方が大切。」

という理由で、このようなコメントも添えているとのことでした。

私は、すべての書類を面談3日前に提出したのですが、

提出翌日にはその書類をもとに3件ほど求人を送ってきてくれました。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]2022[illegible]WEB[illegible]

[illegible]3[illegible]

[illegible]3[illegible]1[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

確かにハイクラスな求人のみを紹介してくれました。

研究職としての転職を希望していたのですが、

示されたのはいずれも研究所勤務となる求人であり、

国内大手や外資系企業の研究ポストなど、

年収や待遇が上がると想定されるものばかりでした。

やはり一般的な評判の通り、

JACリクルートメントの求人にはハイクラスなものが多く、

その傾向は研究職であっても同様でした。

実際にどのような求人がもらえるかは、

皆様の現在の状況により変わってくると思いますので、

非公開求人も含めて紹介してもらいたい人は、

会員登録と初回面談を設定することをお勧めします。

一方で、公開求人だけであれば

会員登録せずに検索することができます。

気になった人は以下のリンクから一度検索してみてください。

JACリクルートメント

（高年収のハイクラス転職を目指したい方）

JACリクルートメント

新着求人四半期初めに出やすい傾向

ここから先は、私が転職エージェントから聞いた内容です。

エージェント及び私の見解ですので、ご注意ください。

研究職としての求人をいくつか紹介いただく中で、

求人が出やすい時期があるのかについて相談しました。

その答えとしては、

「四半期の初めに、一番求人が出やすい傾向がある」

とのことでした。

あくまで傾向であり、詳細は企業ごとに違うようですが、

四半期の初めに、企業は求人を公開する傾向があるそうです。

逆に、採用人数が少ない求人は募集開始直後に上限に達してしまい、

それ以外の時期にはなかなか募集がないとのことです。

もし研究職のように採用人数が少ない職種を狙う場合は、

四半期ごとに求人を検索するといいかもしれません。

この考え方はこのエージェントの方から伺うまで私自身考えたことはなく、

今後の転職活動にとても参考になる情報でした。

実際に転職を希望していなくても、

このような情報を聞いて自分の頭に入れておくだけでも、

転職エージェントに登録する価値はあると感じました。

まとめ

・**JAC**リクルートメントの面談前に、**3**つの書類を提出した。

・書類提出後、面談前に求人**3**件を示してくれた（私の場合）。

・示された研究職求人は、確かにいずれもハイクラスであった。

・新着求人は四半期の初めころに出やすい傾向がある。

今回、JACリクルートメントの初回面談について記事をまとめました。

転職エージェントは他にも複数登録していましたが、

最終的には、**JAC**リクルートに紹介していただいた最初の**3**件の中の**1**つから内定をいただき、

後日私は転職することになります。

https://researcherinacompany.com/recruit-15/

お勧め転職エージェント

今回の転職活動では、複数の転職エージェントに登録しましたが、

主に**JAC**リクルートメントを使用しました。

今回の記事を読んで少しでも転職活動に興味がわいた方は、

ぜひ一度覗いてみてください。

[illegible]

[illegible]

[illegible]

JAC[illegible]

[illegible]

JAC[illegible]